

# 新型コロナウイルス 抗体量の検査について (IgG 抗体(s)定量検査)



当院では、**新型コロナワクチンを接種された方**や、**実際に感染して回復された方**を対象に、新型コロナウイルスの抗体量を測定する「抗体定量検査」を実施しています。

ワクチンによって、あるいは感染したことによって、どの程度抗体がついているかどうか、を調べることができます。

ただ、抗体の量が多いからといって、感染を完全に防げるわけではありませんので、引き続き、感染予防対策の継続をお願いします。

## <抗体量の検査をおススメする方>

- ・過去に新型コロナウイルスに感染したか不明で、ワクチン（1回目）を打つ前から既に中和抗体が出来ているのかを調べたい方。
- ・ワクチン接種後、時間が経過し、今も中和抗体が残っているか心配な方。
- ・ワクチン接種後に副反応がなく、本当にワクチンが効いているのか心配な方。
- ・ワクチン接種後に副反応が強く出て、抗体が既に十分あるのではないかと思う方。



## <抗体量を測定するタイミング>

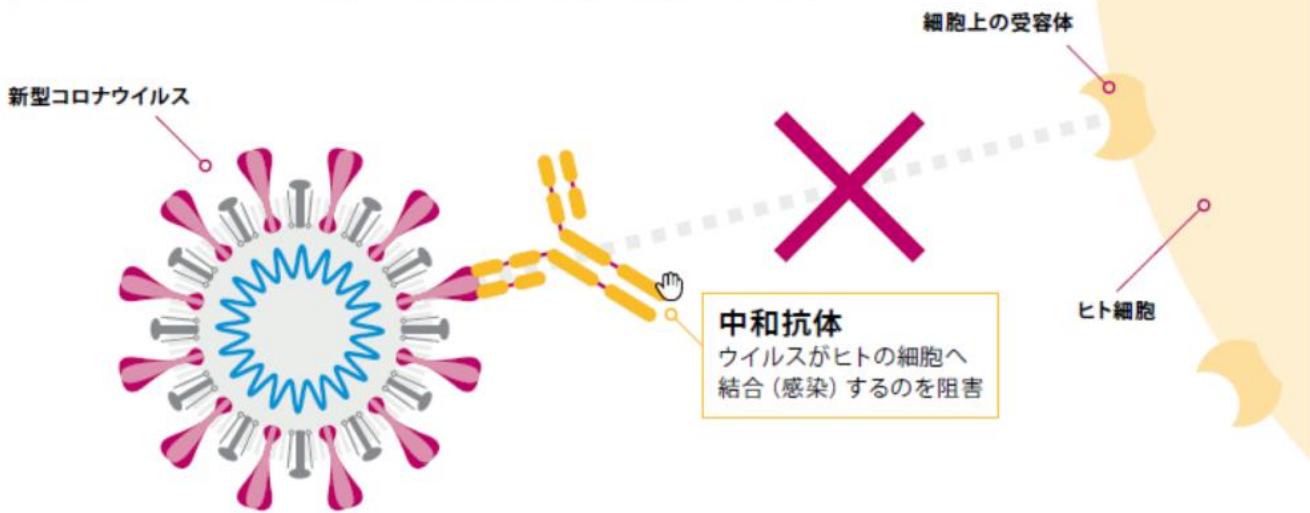
- ・新型コロナウイルス感染症にかかった場合、中和抗体 (IgG(s)抗体) は、発症後約10日で上昇し、発症後約20日で抗体価がピークになるとされています。
- ・新型コロナワクチンを1回接種すると、接種後11日目以降で抗体が陽性になります。2回接種すると、接種後14日目以降で十分な抗体量が産生されています。

したがって、  
・過去感染が気になる方→症状出現後、20日経過してから  
　　・ワクチン接種後 →2回接種後、14日経過してから  
のタイミングで検査するのをおススメします。

## ワクチンを接種して得られる中和抗体って何?

新型コロナウイルスと、ヒトの細胞が結合する箇所を阻害する抗体です。

新型コロナウイルスへの感染や重症化を防ぐ効果が期待されています。※3

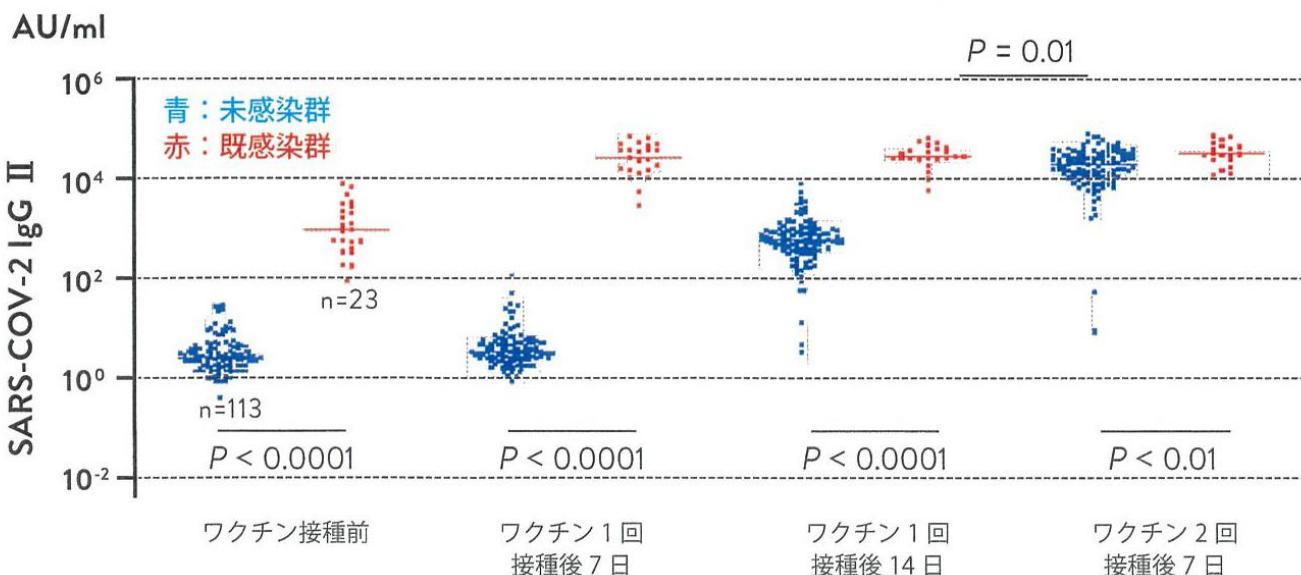


## IgG 抗体定量検査試薬

【試薬名】 ARCHITECT SARS-CoV-2 IgG II Quant (研究用試薬)

【製品概要】 ヒト血清および血漿中の SARS-CoV-2 の

スパイクタンパク質に対する IgG 抗体を定量的に  
測定する試薬です。



未感染者の場合、ワクチン 1 回接種後 14 日の中央値は約 1,000AU/mL

2 回接種後 7 日の中央値は約 22,000AU/mL と報告されています。

## <検査費用について>

新型コロナウイルスの中和抗体の量を測定する検査は、自費診療となります。

1回の検査につき総計5500円(診察料・検査結果郵送料・消費税込み)となります。

検査は外注で行い(BML社に委託、Abbott社の試薬で測定)、結果は3~5日後です。

## <検査結果の解釈について>

※検査結果は、以下のように表記されます。

項目名	結果	単位	基準値	委託
コロナ抗体 IgG定量健診 判定	(+)	↑	(-)	
定量値	1165.7	↑ AU/mL	50.0未満	

『判定』…中和抗体が検出されたかどうかを(+)か(-)かで表示しています。

抗体価(=「定量値(AU/mL)」)が50以上であれば(+)に、50未満であれば(-)と表示されます。

(-)であれば、新型コロナウイルスの中和抗体が体内に無いという事になります。

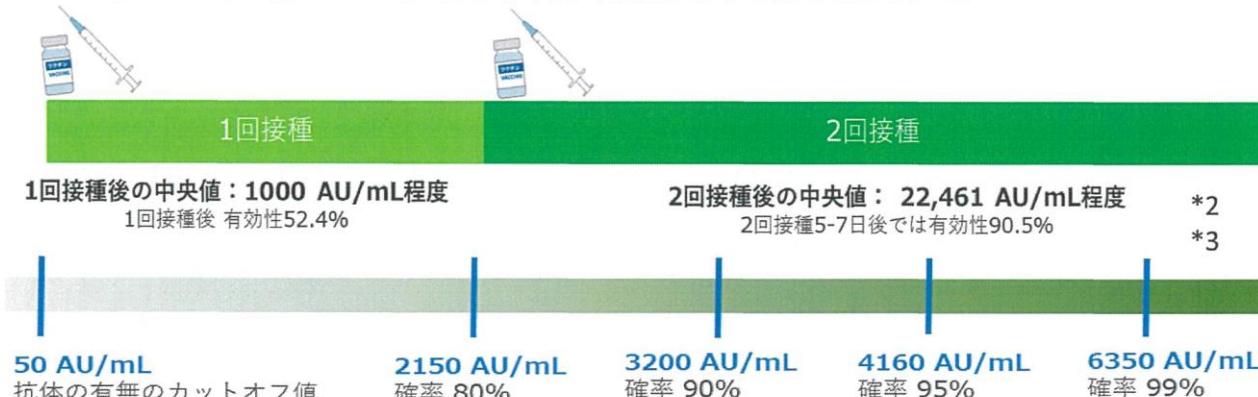
(+)であれば、新型コロナウイルスの中和抗体が体内に有るという事になり、その量が『定量値』です。

『定量値』…中和抗体の量(抗体価)です。この数値を、下記の「結果の見方」と照らし合わせてご確認ください。

結果が4160 AU/ml以上であれば、100人中95人(95%)の確率で、感染予防や重症化予防に十分な抗体があると考えられます。ただし、それより少ない抗体量であっても、感染予防や重症化予防につながらないわけではなく、2150 AU/ml以上あれば80%の確率で感染予防・重症化予防につながる抗体があると考えられます。全く抗体が検出されなかった場合、「LT 6.8」と表示されます(6.8未満という意味)。

## 抗体検査 結果の見方

ワクチン接種後の抗体の獲得の評価に用いる場合には接種前と2回目の接種から1ヶ月後の血液中の新型コロナウイルスに対する測定により確認できます。<sup>\*1</sup>



### プラーク減少中和試験(PRNT)との比較データ

PRINT ID50<sup>\*1</sup>を使用した確率プロファイルの例では95%信頼区間で4160AU/mlでした<sup>\*4</sup>  
※1 ウィルス量を50%まで減少させることを確認する試験でワクチンの判定で最も良く使用される指標

例えば、4160AU/mLを超えると

100人中95人(95%)の確率でウィルスから身体を守る十分な抗体があると考えられます

1.厚労省HPより引用 2. Measurement of multiple SARS-CoV-2 antibody titer after vaccination represents individual vaccine response and contributes to individually appropriate vaccination schedules 3. N Engl J Med. 2020; 383: 2603-2615 4.アボットジャパン 合同会社 添付文書より作図